

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 10 月 5 日 (2006.10.5)

【公表番号】特表 2002-522962 (P2002-522962A)

【公表日】平成 14 年 7 月 23 日 (2002.7.23)

【出願番号】特願 2000-564341 (P2000-564341)

【国際特許分類】

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

H 0 4 L 12/66 (2006.01)

H 0 4 M 3/42 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/00 B

H 0 4 L 12/56 A

H 0 4 L 12/66 C

H 0 4 M 3/42 W

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 4 日 (2006.8.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発呼者側と被呼者側との間の呼のために、少なくとも一つのパケットネットワークのネットワークリソースを割当てて方法であって、

被呼者側を特定するアドレス情報を受け取ると、呼のための複数のパケットネットワークリソースを予約する工程であって、複数の予約されたネットワークリソースのうち、どの一つのネットワークリソースも受託する前に、複数のネットワークリソースが予約される予約工程と、

呼のために予約された複数のネットワークリソースを、被呼者側が呼の着信を表明する際に受託する受託工程と、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の方法であって、

被呼者側に、被呼通信装置が関連付けられていることを特徴とする方法。

【請求項 3】

発呼通信装置と被呼通信装置との間の呼のために、パケットネットワークのリソースを割当てて方法であって、

発呼通信装置から、被呼通信装置と関連付けられたアドレス情報を受け取る工程と、

前記アドレス情報の受け取りの後、呼のための複数のパケットネットワークリソースを予約する工程であって、複数の予約されたネットワークリソースのうち、どの一つのネットワークリソースも受託する前に、複数のネットワークリソースが予約される予約工程と、

前記アドレス情報の受け取りの後、被呼通信装置においてアラートを発生させる工程と、

呼のために予約された複数のネットワークリソースを、被呼通信装置がオフフック状態

になった後に受託する受託工程と、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 4】

請求項 3 記載の方法であって、
被呼通信装置がオフフック状態になることで、呼の着信の表明を示すことを特徴とする方法。

【請求項 5】

請求項 1 又は 3 記載の方法であって、
前記受託工程は、呼のための音声情報を伝送させるように、複数の予約されたネットワークリソースを構成する工程を含むことを特徴とする方法。

【請求項 6】

請求項 1 又は 3 記載の方法であって、
前記予約工程は、呼のために必要なネットワークリソースを特定する工程を含むことを特徴とする方法。

【請求項 7】

請求項 5 記載の方法であって、
前記予約工程は、呼のために必要なネットワークリソースを特定する工程を含むことを特徴とする方法。

【請求項 8】

請求項 5 記載の方法であって、
前記呼のための音声情報は、パケット化した音声信号を含むことを特徴とする方法。

【請求項 9】

請求項 2 又は 4 記載の方法であって、さらに、
アドレス情報の受け取りの後であって、呼のために予約された複数のネットワークリソースが受託される前に、被呼通信装置におけるアラートの発生を開始する工程を含むことを特徴とする方法。

【請求項 10】

請求項 9 記載の方法であって、
被呼通信装置はコンピュータであって、
呼の着信は、コンピュータがオフフックと同等な状態となることを含むことを特徴とする方法。

【請求項 11】

請求項 9 記載の方法であって、
被呼通信装置はコンピュータであって、
呼の着信は、ハンドシェイク信号で実行されることを含むことを特徴とする方法。

【請求項 12】

請求項 9 記載の方法であって、
呼の着信は、被呼通信装置がオフフック状態となることを含むことを特徴とする方法。

【請求項 13】

請求項 1 又は 3 記載の方法であって、
アドレス情報は、電話番号を含むことを特徴とする方法。

【請求項 14】

請求項 9 記載の方法であって、
被呼通信装置はコンピュータであって、
アドレス情報は、通信ネットワークアドレスを含むことを特徴とする方法。

【請求項 15】

請求項 1 又は 3 記載の方法であって、
呼のための複数のネットワークリソースは、サービスプロバイダにより認可されたサービスの品質に基づいて予約されることを特徴とする方法。